

施策 番号	実施内容	主な取組内容	目標時期	関係機関名	実施年●・実施予定年○			項目番号 課題番号
					過去 5年間	R5 年度末	R6年度 以降	
◆ハード対策の主な取組内容	洪水を安全に流すためのハード対策	流下能力対策(河道掘削, 護岸整備等) (野田川, 湯田川)	引き続き実施	鹿児島県	●	●	○	R
	避難, 水防, 緊急排水等復旧に資する 基盤等の整備	河川情報を提供する危機管理型水位計等の検討・設置	引き続き実施	鹿児島県	●	●	○	K
			引き続き実施	薩摩川内市	●	●	○	K, Q
	施設の確実な機能確保	洪水時に適切な施設運用が出来るよう, 河川管理施設の定期的な状態監視及び 老朽化対策の実施	引き続き実施	鹿児島県	●	●	○	R
		庁舎等の防災拠点施設の機能確保を図るための耐水化等の検討	H29年度実施済	薩摩川内市	●	—	—	P
			令和元年度実施済	阿久根市	●	—	—	P

水防災意識社会再構築協議会（北薩地域） 取組状況及び今後について（令和6年3月時点）

施策 番号	実施内容	主な取組内容	目標時期	関係機関名	実施年●・実施予定年○			項目番号 課題番号
					過去 5年間	R5 年度末	R6年度 以降	
◆ソフト対策の主な取組内容①	円滑かつ迅速な避難のための取組	水害リスク等を踏まえたホットライン（出水時における河川管理者からの情報提供等）の運用（水位周知河川 米之津川） 参考 一級河川平佐川においても薩摩川内市とホットライン構築済み	引き続き実施	鹿児島県	●	●	○	A、B
	防災情報の確実な伝達		引き続き実施	阿久根市	●	●	○	A
		避難情報等を確実に届けるための戸別端末による防災行政無線の普及	引き続き実施	薩摩川内市	●	●	○	
			引き続き実施	出水市	●	●	○	
		避難情報等を確実に届けるためのコミュニティFMを活用したラジオ放送及びブッシュ型スマートフォン用アプリの整備、普及	コミュニティFM 引き続き活用	薩摩川内市	●	●	○	A
			スマートフォンアプリ （市公式LINE等） 引き続き活用	薩摩川内市	●	●	○	
		鹿児島県河川砂防情報システムの運用	引き続き実施	鹿児島県	●	●	○	A、E
	適切なタイミングでの情報発信	確実な避難を促すための避難指示の発令に着目したタイムラインの作成・検証・見直し（米之津川） 参考 一級河川平佐川でもタイムライン作成	引き続き実施	鹿児島県	●	●	○	B、D
			引き続き実施	出水市	●	●	○	
	浸水区域等のリスク情報の周知	想定し得る最大規模の降雨を対象とした洪水浸水想定区域の検討・公表	令和7年度まで	鹿児島県	●	●	○	H
		新たな水位周知河川の指定	今後検討	鹿児島県	●	●	○	B
		地域住民の確実な避難を行うために、想定し得る最大規模の降雨を対象とした洪水ハザードマップの提供・周知	令和8年度まで	薩摩川内市	●	●	○	H
			令和8年度まで	出水市	●	●	○	
			令和8年度まで	阿久根市			○	
			令和8年度まで	長島町			○	
		地域住民が安全に避難するために、浸水範囲内にある避難所・避難経路の見直し検討	引き続き実施	薩摩川内市	●	●	○	G
			引き続き実施	阿久根市			○	
			引き続き実施	出水市	●	●	○	
			引き続き実施	長島町			○	
		高い建物がなく浸水が想定される地域での企業協力による協定避難所の協定締結	引き続き実施	薩摩川内市	●	●	○	G

水防災意識社会再構築協議会(北薩地域) 取組状況及び今後について(令和6年9月時点)

実施 番号	実施内容	主な取組内容	目標時期	関係機関名	実施年●・実施予定年○			項目番号 課題番号
					過去 5年間	R5 年度末	R6年度 以降	
◆ソフト対策の主な取組内容②	水防災を意識する社会醸成のための支援	教育機関等と連携した水防災学習・教育の実施	引き続き実施	薩摩川内市	●	●	○	J
			引き続き実施	気象台	●	●	○	
			引き続き実施	長島町	●	●	○	
			引き続き実施	出水市	●	●	○	
			引き続き実施	阿久根市	●	●	○	
			引き続き実施	鹿児島県			○	
		地域住民が安全に避難出来るよう、マイハザードマップ及びマイタイムラインの検討・作成の支援	引き続き実施	薩摩川内市	●	●	○	G、H
			引き続き実施	出水市	●	●	○	
			引き続き実施	阿久根市			○	
			引き続き実施	長島町			○	
			引き続き実施	気象台		●	○	
			引き続き実施	鹿児島県	●	●	○	
		地域住民が安全に避難出来るよう、地区防災計画及び個別避難計画作成の推進、支援	引き続き実施	薩摩川内市	●	●	○	G、I、J、N
			引き続き実施	出水市	●	●	○	
			引き続き実施	阿久根市	●	●	○	
			引き続き実施	長島町	●	●	○	
			引き続き実施	気象台	●	●	○	
			引き続き実施	鹿児島県	●	●	○	
		水防災をテーマとしたパネル展示等の啓発活動の実施	引き続き実施	気象台	●	●	○	J
			引き続き実施	鹿児島県			○	
		浸水実績をわかりやすく周知するための実施 (浸水実績の提供)	引き続き実施	鹿児島県	●	●	○	H
	自主防災組織等への支援	自主防災組織支援等のための講習会等の実施	引き続き実施	薩摩川内市	●	●	○	I、J
			引き続き実施	出水市	●	●	○	
			引き続き実施	阿久根市	●	●	○	
			引き続き実施	長島町	●	●	○	
			引き続き実施	気象台	●	●	○	
			引き続き実施	鹿児島県			○	
		災害時に迅速な避難が出来るよう、地域の防災リーダー育成や自主防災組織の育成・強化・支援(出前講座による防災教育や防災担当者に対する研修)	引き続き実施	薩摩川内市	●	●	○	J
			引き続き実施	出水市	●	●	○	
			引き続き実施	阿久根市	●	●	○	
			引き続き実施	長島町	●	●	○	
			引き続き実施	気象台	●	●	○	
			引き続き実施	鹿児島県	●	●	○	

水防災意識社会再構築協議会(北薩地域) 取組状況及び今後について(令和6年3月時点)

施策 番号	実施内容	主な取組内容	目標時期	関係機関名	実施年●・実施予定年○			項目番号 課題番号
					過去 5年間	R5 年度末	R6年度 以降	
◆ソフト対策の主な取組内容③	関係機関及び地域住民と実施する訓練等	防災担当職員の防災技術力向上と流域内の関係機関の連携強化を目的とした防災訓練や勉強会の実施	引き続き実施	薩摩川内市	●	●	○	C
			引き続き実施	出水市	●	●	○	
			引き続き実施	阿久根市	●	●	○	
			引き続き実施	長島町	●	●	○	
			引き続き実施	気象台	●	●	○	
			引き続き実施	鹿児島県	●	●	○	
		水防技術伝承のための水防団(消防団)員の防災訓練等の実施	引き続き実施	薩摩川内市	●	●	○	M
			引き続き実施	出水市	●	●	○	
			引き続き実施	阿久根市	●	●	○	
			引き続き実施	長島町	●	●	○	
			引き続き実施	気象台	●		○	
			引き続き実施	鹿児島県	●		○	
		災害時に迅速な避難誘導が出来るよう、関係機関と自主防災組織等が連携した要配慮者等の避難訓練の実施	引き続き実施	薩摩川内市	●	●	○	N
			引き続き実施	出水市	●	●	○	
			引き続き実施	阿久根市	●	●	○	
			引き続き実施	長島町	●	●	○	
			引き続き実施	気象台	●	●	○	
			引き続き実施	鹿児島県	●		○	
		浸水想定区域内にある病院や地元企業に対して、被害が最小となるための自主防災力向上のための支援	引き続き実施	薩摩川内市	●	●	○	P
			引き続き実施	出水市	●	●	○	
			引き続き実施	鹿児島県	●		○	
	◆ソフト対策の主な取組内容③	適切な水防団(消防団)人員の確保	引き続き実施	薩摩川内市	●	●	○	M
			引き続き実施	出水市	●	●	○	
			引き続き実施	阿久根市	●	●	○	
			引き続き実施	長島町	●	●	○	
		地元建設業等との連携した水防活動の実施	引き続き実施	薩摩川内市	●	●	○	M、O
			引き続き実施	出水市	●	●	○	
			引き続き実施	阿久根市	●	●	○	
			引き続き実施	長島町	●	●	○	
			引き続き実施	鹿児島県	●		○	
		適切な水防活動等を行うための、保有水防資機材の定期的な点検確認と情報共有	引き続き実施	薩摩川内市	●	●	○	O
			引き続き実施	出水市	●	●	○	
			引き続き実施	阿久根市	●	●	○	
			引き続き実施	長島町	●	●	○	
			引き続き実施	鹿児島県	●	●	○	
		堤防の変状等河川巡視結果等の情報共有の推進	引き続き実施	鹿児島県	●	●	○	L
		大規模災害時における排水施設の適切な運用	緊急時に早急かつ的確な対応を行うため大規模災害を想定した排水ポンプ車の最適配置計画の検討	薩摩川内市	●	●	○	Q